第 10 期(2023 年度)事業計画

1. 事業目標

- ブロック活動を通じて個々の質向上を図り、地域で基幹的な役割を担うことができる
- 地域に旬な情報発信を行い、地域の訪問看護師や事業所の質向上を図り格差を是正できる
- 地域住民へ在宅療養に関する情報発信を行い、地域全体で住民生活の支援ができる
- 2025 年度で会員数 571 名を目指す

2. 事業内容

自己研鑽活動

訪問看護認定看護師および在宅ケア認定看護師としての知識を深めたり、ブロックの訪問看 護の質の向上に寄与する内容を計画し、実施する。

(1) ブロック活動

①ブロック会員向け研修 ②交流会 ③研究活動 ④地域向け研修会 ⑤会議 ⑥その他を主な活動とし、全国 9 ブロックで年間 2 回程度の活動を実施。9 月までに次年度計画提出する。

(2) 総会及び同時開催研修会・交流会

協議会会員が一堂に会する場を、合計 2 回設ける。春期はオンライン、秋期はハイブリッドを予定。

【評価】いずれも報告書提出・アンケートにて満足度を評価し、8割満足を目標とする

地域貢献活動

自身の経験を活かし、訪問看護認定看護師および在宅ケア認定看護師が社会資源となるような活動を行う。

(3) 訪問看護ステーションの運営改善相談・多機能化サポート

ミニセミナー & 座談会の企画をし、オンラインにて 1 回開催する。(会員より 5 名選出。補佐として理事 1 名)

【評価】参加者 20 名の実施・アンケートにて満足度を評価し、8 割満足を目標とする

(4) 訪問看護ステーションの BCP 作成支援

BCP 作成の現状に対し認定看護師として何ができるのかを考え、活動を通じて訪問看 護ステーションの質の向上が図れるよう企画・実行する。(会員より5名選出。補佐と して理事1名) 【評価】3事業所へ実施・アンケートにて満足度を評価し、8割満足を目標とする

(5)報酬改定に向けた活動

前年度取りまとめを行った提言案の再調整・関係省庁へ提出。次回提言するテーマの検討(会員より2名選出+1名理事)

【評価】意見書を関係各所へ提出

組織力強化

組織力を高め、社会へ情報発信を行う。

(6) ホームページや Facebook による情報発信、その他 PR

ホームページや Facebook による情報発信、事業報告書の制作・配布を実施。このほか、理事会、ブロック長会議の実施・入会促進 PR

【評価】ホームページや Facebook の活用(各活動報告)・事業報告書制作(500 部予定)・ 2023 年度認定看護師合格者 8 割入会

(7) 法人化 10 周年プロジェクト

在宅ケア認定看護師の受入れに伴う組織体制の整備と、2023 年度の法人化 10 周年に向けた企画検討